10/725,202





# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 2002316572 A

(43) Date of publication of application: 29.10.02

(51) Int. CI

**B60N 3/10 B60R 7/04** 

(21) Application number: 2001126922

(22) Date of filing: 25.04.01

(71) Applicant:

SUZUKI MOTOR CORP

(72) Inventor:

SUDO MITSURU

SUNABASHIRI KAZUTO

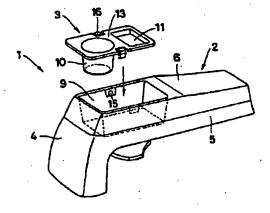
# (54) INTERIOR PART STRUCTURE

#### (57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the mounting structure of interior parts such as a cup holder, disposed in an automobile.

SOLUTION: A center console 1 of an automobile is divided into two sections, with one being a console body 2 and the other being a tray 3. That is, A box- form recessed part 7 is formed in an upper surface 6. The recessed part 7 is provided with a quadrangular opening 9 formed in an upper surface 6. A tray 3 acting as a pole to close the opening 9 is provided in one end side in a longitudinal direction with a container-form cup holder 10 in the shape of a cylinder with a bottom and a glove compartment 11 formed in the other end side. The tray 3 is fixed at a console body 2 with a lock claw 16 locked in a lock hole 15 and removably mounted in the console body 2. By rotating the tray 3 by 180°C, the cup holder 10 and the glove compartment 11 can be mounted in reversed positions in a longitudinal direction.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO



を取付けた簡単な構造のため、製作が容易で安価に提供 できると共に、インナホルダが破損した場合、インナホ ルダのみを新品と交換するだけで、ホルダ本体は継続し て使用できるため経済的である。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施の形態になる自動車用カップホルダのホルダ本体及びインナホルダを取外した状態の分解斜視図である。

【図2】この発明の実施の形態になる自動車用カップホルダのホルダ本体よりインナホルダを取外した状態の断面図である。

【図3】この発明の実施の形態になる自動車用カップホルダの使用状態の断面図である。

【図4】この発明の実施の形態になる自動車用カップホルダのホルダ本体よりインナホルグを取外した状態の分解斜視図である。

【図5】この発明の別の実施の形態になる自動車用カップホルダの使用状態の断面図である。

【図6】この発明の別の実施の形態になる自動車用カップホルダのホルダ本体よりインナホルダを取外した状態の分解斜視図である。

【図7】この発明の別の実施の形態になる自動車用カップホルダの使用状態の断面図である。

【図8】従来の自動車用カップホルダの斜視図である。

【図9】図8のA-A線に沿う断面図である。

【図10】従来の自動車用カップホルダに設けられたホルダ本体の斜視図である。

【図11】従来の自動車用カップホルダに設けられたホルダ本体の分解斜視図である。

# 【符号の説明】

1 アームレスト

2 ドア

3 パネル

3a 開口部

4 操作ポタン

5 プルハンドル

6 ホルダ本体

O 4007 本件

6a 板状部

6 b 収容部

6 c 嵌合凹部

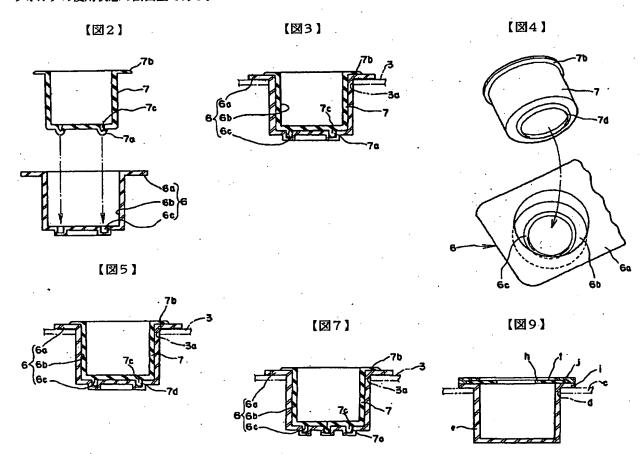
6 d 嵌合凹部

7 インナホルダ

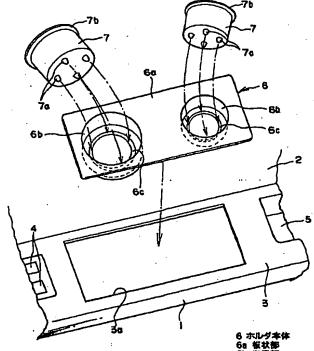
7a 嵌合凸部

7 b フランジ部

7 c 空隙



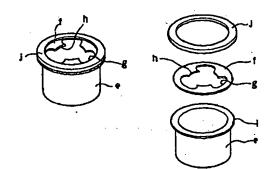
【図1】



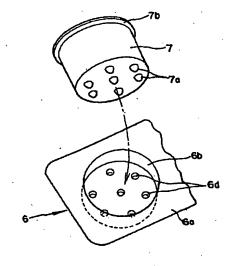
1 アームレスト 2 ドア 3 パネル 3e 関ロ部 4 操作ポタン 5 ブルハンボル 6 ホルタ本体 6a 水水学体 6b 水水学 6c 水水学 7 インテンジ 7a ボランジ 7b 空球 7c 空球

【図10】

【図11】



【図6】



【図8】

